

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団
公演団体名	仙台フィルハーモニー管弦楽団

内容

・自己紹介～オーケストラで使われる楽器の紹介

オーケストラは、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の4つのグループに分けることができます。

[弦楽器]

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

[木管楽器]

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット

[金管楽器]

ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ

[打楽器]

スネアドラム、バスドラム、ティンパニ、鍵盤打楽器等

・質疑応答

児童・生徒の皆さんをはじめ、先生からもオーケストラや、楽器について、また演奏者自身（音楽家として）のことについて質問・疑問をお受けします。

・ミニ・コンサート

ピアノ＋管楽器または弦楽器などのソロ作品をはじめ、複数楽器が組み合わさったアンサンブルの作品など、様々な形態の作品を演奏します。

吹奏楽部や管弦楽部、金管バンド等、音楽系クラブとのコラボレーション、また先生との共演も可能です。（その場合は、事前にご相談させていただきます）

タイムスケジュール（標準）

学校の時間割の1時間分を予定しています（小学校は45分、中学校は50分）。

▼例）小学校で、午前11時からワークショップ開始の場合

9時30分 会場入り

11時00分 ワークショップ開始

11時45分 ワークショップ終了

※基本的にワークショップ開始の1時間半前に会場入りをします。

※会場入りした後またはワークショップ後に、本公演に関する打ち合わせを行います。

派遣者数

弦楽器奏者、管楽器奏者、サクソフォニスト、ピアニスト、スタッフ＝合計5名を予定

※具体的な氏名は学校側へ別途連絡します。

学校における事前指導

授業時数確保等の事情で本公演に向けたワークショップが開催できない場合、本公演でも児童・生徒の皆さんに楽器の仕組みや音色については、司会者が適宜フォローしますので、ご安心ください。また、本公演に向け少しでも興味を持ってもらうべく、仙台フィルオリジナル楽器紹介パンフレットを事前に送付します。

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団
公演団体名	仙台フィルハーモニー管弦楽団

演目

プログラムA・・・事業申請時プログラム

- ①J. ウィリアムズ：「スターウォーズ」組曲より メインタイトル
 - ②【楽器紹介】「オーケストラの楽器たち」～スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」
【裏方スタッフ紹介】ステージマネージャー、ライブラリアン、インスペクター、企画制作スタッフ他
 - ③【指揮者体験】「君も先生もマエストロ」
- 休憩（15分）
- ④ピアソラ：エスクワロ（鮫）
 - ⑤ビゼー：カルメン・ファンタジーより
 - ⑥【合唱共演】「オーケストラと一緒に歌おう」
 - ⑦チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より 花のワルツ
 - ⑧【アンコール】開催校校歌

プログラムB・・・アレンジ・プログラム

コロナウイルスの影響によるプログラムの一部変更を行う場合

- ①J. ウィリアムズ：「スターウォーズ」組曲より メインタイトル
 - ②【楽器紹介】「オーケストラの楽器たち」～スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」
【裏方スタッフ紹介】ステージマネージャー、ライブラリアン、インスペクター、企画制作スタッフ他
 - ③【指揮者体験】「君も先生もマエストロ」
- 休憩（15分）
- ④（サクソフォン独奏／曲目未定）
 - ⑤（サクソフォン独奏／曲目未定）
 - ⑥マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲
 - ⑦チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より 花のワルツ
 - ⑧【アンコール】J. シュトラウス：ラデツキー行進曲

・「3密」を避けることから合唱共演は控えたいという学校の声に対応すべく、合唱プログラムをカットし、オーケストラのみの演目に変更しています。同様にアンコール「開催校校歌」についても、児童・生徒との共演を予定していたため、オーケストラのみの曲に変更しています（手拍子にて共演）。

・プログラムAにおける、サクソフォン独奏の「エスクワロ」および「カルメン・ファンタジー」について、演奏権の都合上、代役の独奏者の場合はプログラムの変更を行います。

派遣者数

- ・弦楽器奏者：35名（1stVn=10、2ndVn=8、Vla=6、Vc=6、Cb=4、Hp=1）
 - ・管楽器奏者：20名（Fl=3、Ob=2、Cl=2、Fg=2、Hr=4、Tp=3、Trb=3、Tub=1）
 - ・打楽器奏者：4名（Timp=1、Per.3）
 - ・指揮者：1名
 - ・ソリスト：1名
 - ・司会者：1名
 - ・スタッフ：6名（企画制作、ライブラリアン、ステージスタッフ）
- 合計：68名

タイムスケジュール（標準）

- 11時00分 スタッフ・トラック（4t w×2台）会場入り→以降、体育館設営
13時15分 児童・生徒の皆さん会場入り
13時25分 学校関係者ご挨拶（無しパターンも可）
13時30分 開演
14時10分 休憩（15分間）
15時00分 終演～バラシ 着替えなど終了次第楽団員出発
16時00分 スタッフ・トラック退校
- ※各クール最初の学校は、リハーサルを行うため9時に会場入りとなります。

実施校への協力依頼人員

バスやトラック等の車両の搬入および搬出に際し交通整理などの必要が場合は、数名のお手伝いをお願いいたします。また本公演における搬入および搬出作業（楽器・備品）はすべて楽団スタッフで作業いたします。体育館内のイスの準備・片づけは学校側でお願いいたします。

演目解説

①「スター・ウォーズ」組曲よりメイン・タイトル

アメリカ生まれのジョン・ウィリアムズは「映画音楽の巨匠」として大変有名です。この曲は、弦楽器・管楽器・打楽器すべてのパートが冒頭から演奏されます。1976年に映画「スター・ウォーズ」シリーズ第1作として発表され、今や世代を超えて愛されている、彼の代表作とも言えるでしょう。

②【楽器紹介】「オーケストラの楽器たち」

弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器の4つのグループに分け音色や特徴についてご紹介します。

③【指揮者体験】「君も先生もマエストロ！」

指揮台に立って約60名のオーケストラを指揮していただくコーナーです。児童・生徒の中から代表の方2名に、指揮者を体験していただきます。また、学校の先生1名にもサプライズで登場していただきます。代表の方に指揮をしていただく前に、指揮の振り方や役割等をレクチャーしますので、会場全体で学んでいただくことが出来ます。なお体験終了後に、指揮者のサイン入り指揮棒を学校にプレゼントします。

④エスクワロ（鯨）

後半はサクソフォン奏者の上野耕平が登場！アルゼンチンの作曲家、アストル・ピアソラのエスクワロ（鯨）からスタート！アルゼンチンといえば「タンゴ」のリズムが有名な国です。鯨釣りを趣味としていたピアソラ。揺れ動くリズムは「荒波の中、鯨釣りの荒々しいスリルと興奮」を表現しています。

⑤カルメン・ファンタジー

フランスの作曲家ジョルジュ・ビゼーが作曲したオペラ「カルメン」を題材にした「カルメン・ファンタジー」は、本来オペラとして歌手が歌う部分を、今回はアルト・サクソフォンが奏でます。彼の持つサクソフォンのテクニック（細かい音符やフラジオ奏法など）も存分にお楽しみいただくことが出来る曲です。

⑥【合唱共演】「オーケストラと一緒に歌おう！」

プログラムでご提示したA～Fの中から、学校側で1曲お選びいただき、その曲をオーケストラの伴奏と一緒に歌う企画です。普段はピアノ伴奏で歌っている曲も、オーケストラ特有の音の厚みとともに歌えば、さらにゴージャスになります。

⑦バレエ組曲「くるみ割り人形」より 花のワルツ

「くるみ割り人形」はクリスマスイヴ、少女クララの周りで起こる素敵なファンタジーを描いたバレエです。この曲を作曲したのはロシアの作曲家チャイコフスキー。「眠れる森の美女」「白鳥の湖」と併せて3大バレエと呼ばれています。楽器紹介でご紹介したハーブが大活躍します。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

③指揮者体験コーナー「君も先生もマエストロ」では、児童の皆さんに2名、そして学校の先生に1名、指揮者を体験していただきます。当方で準備する指揮棒を使って、指揮者からレクチャーを受けた後、実際にオーケストラを指揮していただきます。その指揮棒は楽団からプレゼント（学校へ寄付）いたします。

⑥合唱共演「オーケストラと一緒に歌おう！」では、学校側で選択していただいた1曲をオーケストラ伴奏と一緒に歌います。（注※）

⑧アンコールとして、開催校校歌をフル・オーケストラ編成でアレンジして演奏します。合同開催校については、ご担当の先生と相談させていただきます。児童・生徒の皆さんにとって親しみのある市民歌や県民歌への変更することもあります。（注※）

※注）・・・プログラムBを選択された場合は、カットとなります。

児童生徒とのふれあい

本公演では、ワークショップで説明する弦楽器や管楽器についての発生方法や音色など基本的な内容を振り返りながら進めていきます。また休憩（15分間）を利用して、ハーブやティンパニ、一部の管楽器をステージの前に出し、子供たちに体験していただく時間を設けます。子供たちは本物の楽器を目の前にして見るすることができます。

オーケストラの演奏や指揮者体験コーナー、合唱などのオーケストラとの共演を通して、音楽に対する興味関心、そして魅力を大いに感じていただけたら幸いです。

なお、本公演終了後の「交流会」については、指揮者・ソリストが部室にお邪魔する企画で、児童・生徒の皆さんとの交流を図ります。なお、最後にピアノを使用しますので、音楽室等をお借りさせていただきますと幸いです。